

SAGAガストロノミー会議企画運営業務委託 審査基準

項番	大項目	中項目	審査基準
【Ⅰ】企画関連の評価			
1	基本的要件	事業目的理解度	なぜ本事業を実施しているのか、その本質を理解したうえで、目的を達成するために必要な企画内容となっているか。
2			トークセッション、飲食イベント、見本市それぞれのプログラムについてターゲットを明確化し、訴求していくためのプロセスや企画内容、実施スケジュールなどが総合的かつ具体的に計画化されているか。
3			サガマリアージュのコンセプトやこれまでの取組を踏まえ、サガマリアージュのイメージやカラーに合った各プログラムとなっているか。
4	企画内容	企画力・提案力	トークセッションについて、食業界のトレンドや社会課題、アカデミックな視点などを組み合わせた企画内容となっているか。（業界関係者だけでなく一般の方が楽しめる、学びになるテーマを設定できているかがポイント）
5			テーマ毎に適切な出演者候補を提示できているか。（出演者の肩書やネームバリューが集客につながることもあるため、その点も意識して候補者を選定できているかがポイント）
6			飲食イベントは、佐賀さいこうフェスとの同時開催を意識し、様々な世代の来場者に興味を持ってもらえるような企画となっているか。（メニューを考案するシェフもしくはパティシエの肩書やネームバリューが集客につながることもあるため、その点も意識して候補者を選定できているかがポイント）
7	実効性	デザイン力	実効性の高い企画内容となっているか。（実効できるだけの実績があるか、選定した候補者にコンタクトが取れるネットワークを有しているか、など）
8			会場装飾などについて、サガマリアージュの世界観を崩さないようトンマナを徹底できているか。（視認性なども意識したデザイン性の高いものを提案できているかがポイント）
9	広報計画	展開力	メディアやSNS等を戦略的に活用し、ターゲットに対して効果的かつ実効性のある広報計画となっているか。（食業界関係者や一般の方などへの参加を促す具体的な広報計画や実施手法が提示できているかどうかポイント）
【Ⅱ】実施体制の評価			
10	実施体制	実施体制の適格性	本業務を遂行できる人員が役割ごとに確保されており、かつ、事業目的達成のために必要な体制となっているか。
11		統括責任者	本業務の実施に必要なとされる能力が示されており、受託期間中において本業務の最大化を図ることができる適当な者が選任されているか。
12	事業効果の分析・検証	分析・検証手法	事業全体を総括し、効果の成果分析・検証のための手法が具体的に示されているか。
13	進行管理	マネジメント力	提案された企画内容を効果の最大化を狙って実施していくため、個々の企画のスケジュールが具体化されており、かつ、適正に実施していくためのプロセスが示されているか。
14	類似実績	類似実績とノウハウ	過去に類似業務の実績があることや外部の専門家やクリエイター等を活用するなど業務に活かせる知識・ノウハウを有しているか。
15	経費	経費の妥当性	本業務を実施するにあたり、適正な経費配分がなされているか。